

# JAF 選手育成強化の方針 2016

## 1、育成強化の方針

- スズキワールドカップ及び FIG 世界選手権大会、FIG 年齢別選手権大会のメダル獲得に向け、中・長期的な視点に立って日本選手の競技力を向上させる。
- 世界情勢把握のための海外の情報収集と分析を行うと同時に、日本選手の競技力を分析し効果的な戦略を立てる。
- 次世代の優れた選手の発掘と育成を行うため、今年度は選手強化候補の幅をひろげて選抜を行う。男子選手の育成には引き続き力を入れる。

## 2、育成強化の要点

### (1) 指導者（コーチ）への情報提供

- 国内外の主要競技大会の結果分析と選手育成強化に関する情報提供を行う。
- 選手育成に役立つ指導者向けガイドラインや指導教材を作成し提供する。
- 特にジュニア期指導の充実を図り、この時期の体力向上の重要性を強調していく。

### (2) 対象別強化合宿等の開催

- 海外コーチを招へいし強化選手及び担当コーチを対象とした合宿を開催する。
- 優れた素質を有するユース選手の継続的な育成強化活動の一環として、ユース及び担当コーチを対象とした合宿を開催する。
- 日本選手の海外のクラブ等での練習参加や交流等のサポートを行う。

### (3) 男子選手の発掘と育成、強化を積極的に行う。

### (4) 選手活動を続けるための練習環境の支援

- 優秀な選手が継続して選手活動ができるよう進学や練習環境の確保、支援を行う。

### 3、大会成績の目標

#### (1) 2016年

##### ◇FIG 世界選手権大会

- ・複数種目でメダル獲得

##### ◇FIG 世界年齢別選手権大会

- ・複数種目で金メダル獲得

#### (2) 2017年

##### ◇スズキワールドカップ 2017

- ・シニアは金メダル獲得、ユースは複数種目でメダル獲得

##### ◇アジア選手権大会 2017

- ・シニアは金メダル獲得

※ユースは国際大会経験の場として有望選手の派遣を行う。

### 4、強化選手

#### ◇ナショナル強化選手

- ▷ スズキジャパンカップ 2015・2016（全日本選手権大会）全国大会における、シニア男女シングル部門の各部門 1 位と 2 位の選手
- ▷ シニア男女シングル部門第 2 次日本代表選考会における、各部門 1 位と 2 位の選手
- ▷ JAF 選手強化委員会からの推薦選手

#### ◇ユース強化選手

- ▷ スズキジャパンカップ 2015・2016（全日本選手権大会）全国大会における、ユース 1 男女シングル部門とユース 2 男女シングル部門の各部門 1 位から 3 位までの選手
- ▷ JOC ジュニアオリンピックカップ 2016・2017 における、ユース 1 男女シングル部門とユース 2 男女シングル部門の各部門 1 位から 3 位までの選手
- ▷ JAF 選手強化委員会からの推薦選手

#### ◇強化選手候補

- ▷ スズキジャパンカップ 2015・2016（全日本選手権大会）全国大会における、ユース1 男女シングル部門とユース2 男女シングル部門の各部門4位から6位までの選手
- ▷ JOC ジュニアオリンピックカップ 2016・2017 全国大会における、ユース1 男女シングル部門とユース2 男女シングル部門の各部門4位から6位までの選手
- ▷ JOC ジュニアオリンピックカップ 2016・2017 全国大会における、ジュニアトリオ部門の1位から3位までのトリオの選手
- ▷ JAF 選手強化委員会からの推薦選手
- ▷ スズキジャパンカップ 2015・2016（全日本選手権大会）の全国6地区（北海道、東北、東日本、中部、西日本、九州）の地区予選大会における、ユース1 女子シングル部門とユース2 女子シングル部門の各部門上位2名の選手。  
ただし、対象選手が既にユース強化選手または強化選手候補に指名されている場合は次点の選手が繰り上げとなる

#### 5、概要

##### ◇2016年

- 国際大会の動向把握と日本選手の強化策の企画提案
- 強化選手と強化候補選手の判定と確認
- ユース選手を中心とした強化合宿の企画と指導  
（男子選手の強化と対策）
- 指導者研修会における指導
- 会員誌スマイルおよびJAFHP等への情報提供
- ジュニア選手向け規定演技の作成